

# ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2015年1月7日

宮城・石巻大橋仮設団地集会所「ハッピードール」

2015年になって初めての「ハッピードール」は大橋団地集会所での「ハッピードール」は七草粥の日。三々五々集まってくさるみなさんとのあいさつも、「明けましておめでとうございます」「今年もよろしくお願いいたします」という新年らしい言葉を交わすこととなりました。

針をチクチクする時間のあいだ、おしゃべりにも花が咲き、コントのような会話で大笑いになる場面も。

昨年はずっとウサギさんをつくっていたおばあちゃん2人は、それぞれ、タヌキとカメのマスコットを仕上げることとなりました。タヌキのおなかは、大きなボタンのバツテンの穴が、本当におへそのようです。

花びらが立体的な花のアプリケは、クッションになるのでしょうか？

「縫い物なんかしたことない」をおっしゃる女性が挑戦したのは、ウサギのマスコット。リボンもついて、とても可愛い仕上がりとなりました。

パッチワーク班のみなさんは、型紙、アイロンも駆使して、チームプレイも見事な、大人の手芸班といった感じです。手技が光るパッチワークの壁飾りの作品。そして、その裏の布地が“打ち出の小槌”と、これまた、新年にふさわしくめでたい感じです。

今日まで冬休みという、小学生の男の子2人。はじめは、モールとボタンでなにやらつくっていたのですが、後からやって来た子たちのゲームのお誘いに負けてしまって、戻ってきてはくれませんでした。残念！

